



# 進路だより

令和4年度

増刊号（進路体験記 進学③）

令和5年3月22日発行

渋川青翠高等学校 進路指導部

## ●● 進学編 ③ ●●

### 西武学園医学技術専門学校 義肢装具学科 男子

高校入学当時から義肢装具士の資格を取れる大学か、専門学校に進学したいと考えていました。高校生活では、評定平均が3.5以上になるよう保ち、学校をあまり休まず、授業を大切に勉学に励みました。

系列選択時には、進路をある程度決めており、進路に役立つ福祉系列に行くために、1年次後期科目をファッション造形にしました。2年次からは、義肢装具士と同じ介護系の検定の介護福祉士初任者研修（ヘルパー2級）を3年次に受けるためには授業に必ず出席をしないといけないので、2年次から学校を休まないようにしました。

志望校を決めたのは、3年次の夏休みでした。最初から大学か専門学校と決めていたので、義肢装具士の資格の取れる大学と専門学校を1年次の夏休み等の長期休みに調べ、その中から、西武学園では3年間の勉強で義肢装具士の国家試験を受けられると知り、西武学園への進学をめざすことにしました。

オープンキャンパスには2年次と3年次の夏休みと冬休みに参加しました。構内は広く、設備も整っていて、教師と生徒の距離感が近く、気軽にわからないところを先生に質問することができる点も良いと思いました。

志望学校を決める前から、できれば指定校推薦で受験したいと考えていたので、指定校推薦で受験できるよう、評定平均を3.5以上にする、試験勉強や課題提出、検定合格に力を入れ取り組みました。

その結果、指定校推薦で西武学園を受験することができました。10月の上旬が入学試験だったので、8月から受験対策を始めました。指定校推薦での受験の内容は、面接だけでしたが、私は話すことが苦手なので学校での面接練習以外に家でも練習しました。

学校での1回目の面接練習では緊張してまともに話せず、先生からは「落ち着いて喋った方がいいのと、質問を繰り返して言わないように」などの指摘を受けました。そのことを踏まえて、家での面接練習を重ねました。このような面接練習を何度もしたおかげで、本番では同じ間違いをせず受け答えをすることができました。

最後に、私が面接練習をしてもらった時、わかりやすく直した方が良い点を指摘してくださった先生方には心から感謝しています。

〈選択科目〉

1年後期 ファ造

2年 現文A 地理A 現社 数A 化基 体育 保健 器Ⅰ コ英Ⅱ 発保 マーケ ビ実  
社福基

3年 国表 数B 物基 生基 地基 体育 器Ⅱ コ英Ⅲ 生支技 介福基 ころろ

## 群馬パース大学福祉専門学校 介護福祉学科 女子

私は、高校入学当初から介護福祉士の資格を取りたいと思い、介護福祉士の資格が取れる専門学校または大学を目指していました。そのため、系列選択では生活文化系列の福祉コースを選択しました。

高校生活では、評定をなるべく高く保つこと、遅刻や欠席をしないことを目標にしました。なぜならば、高校在学中に「介護職員初任者研修」の資格をとるためです。この資格を取るには3年次に週8時間ある福祉の授業を1時間も休まずに出席して授業を受けることが受験資格となるからです。そのため、無遅刻無欠席を1年次から現在まで継続しました。

1・2年次は無遅刻無欠席を心がけ、評定を高く保つために勉学に励みました。進学する学校を決め始めたのは2年の2学期くらいからでした。群馬県内には介護について学べる学校が多く、すべての学校のオープンキャンパスに行くのは難しかったため、インターネットで各学校のホームページを見て、行ってみたい学校を選びオープンキャンパスへ参加しました。そして3年の夏休みには2年次に行った学校の中で、学校の雰囲気の良いや、自分の学びたいことが学べるかを考えた上で、通いたいと思った学校へもう一度オープンキャンパスに行き、群馬パース大学福祉専門学校を受験することを決めました。

受験をする際はできれば指定校推薦で受けたかったため、夏休みにあった三者面談で指定校推薦がもらえる評定かを担任の先生や親と話し合いました。話し合いの結果、評定、生活態度ともに問題なかったため今まで通り無遅刻無欠席、評定を維持することを意識し、受験に備えました。

その結果、指定校推薦で群馬パース大学福祉専門学校を受験することができました。11月の中旬が試験日だったため、10月の中旬から対策を始めました。

指定校推薦の試験内容は個人面接と書類審査だったため、志望動機や長所と短所など昨年度の先輩が残してくれた受験報告書をもとに担任の先生、副担任の先生の協力のもと面接練習を行いました。面接練習では緊張によって、声も小さく相手の目を見て話すことができなかつたため厳しい指摘を受けました。このような指摘を受け、試験本番では相手の目を見て大きな声で話すことを意識して面接に臨むことができ、無事に合格することができました。

最後に、進路を決定するにあたって協力してくださった先生方、相談にのってくれた両親には心から感謝しています。進路が決まっている人、まだ決まらず悩んでいる人も自分ひとりで考え込まず、周りの人に相談して自分に合った進路を選択することが大切だと思います。

〈選択科目〉

1年後期 ファ造

2年 現文A 日史A 現社 数A 生基 体育 保健 工I デI コ英II マーケ ビ基 社福基

3年 国表 政経 地基 体育 工II 書I 英応 栄養 経法 生支技 介福基 ころ